

地域学校協働連携NEWS

こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→

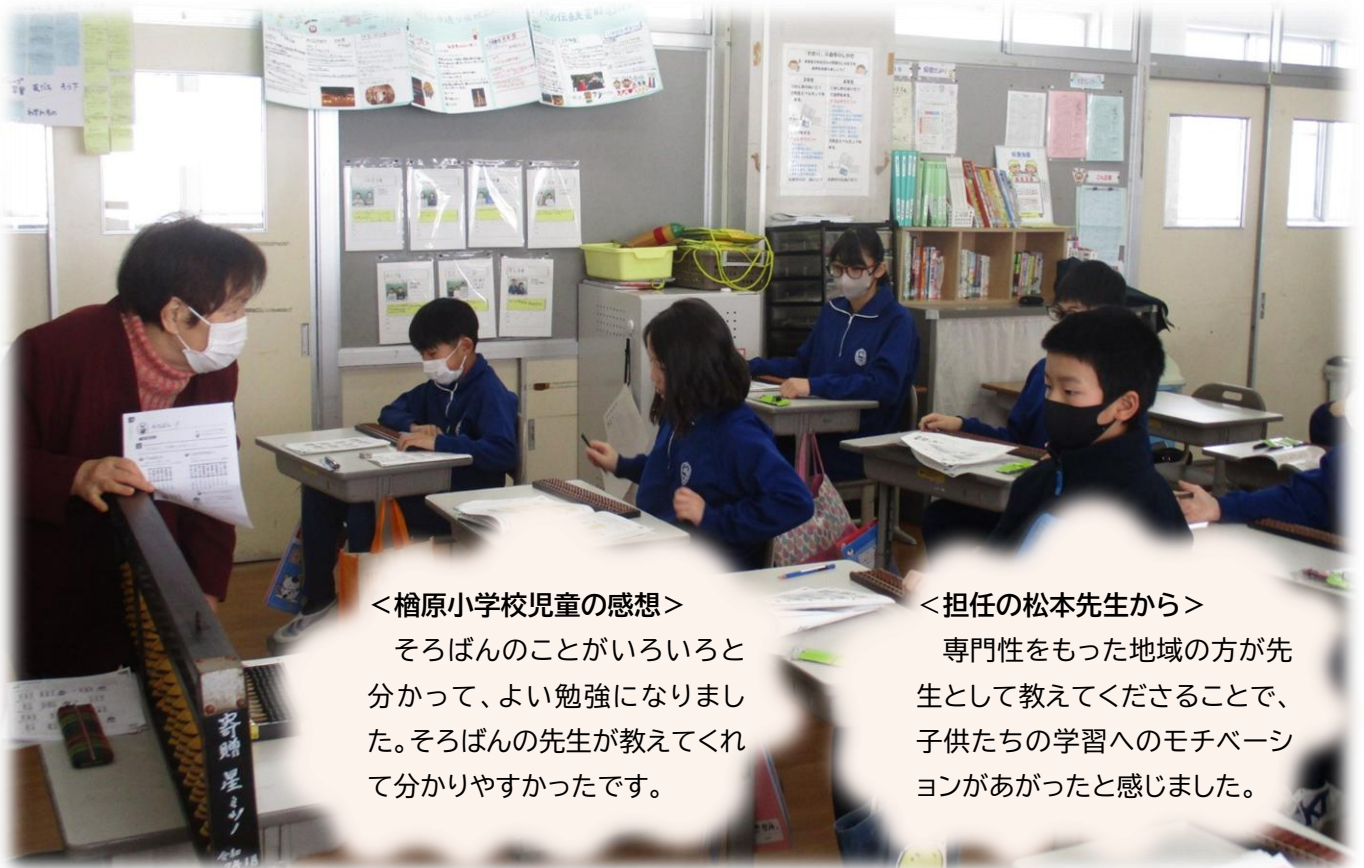


そろばん ～下郷町立檜原小学校～

1月29日(木)、檜原小学校において行われた、3・4年生算数科の「そろばん」の授業を訪問しました。

当日は、地域でそろばん塾を開いている星さんが、地域講師としてそろばんを使った計算の仕方やそろばんの歴史を教えていました。星さんのお話をお聞きすると、何と！40年以上も前から檜原小学校にそろばんを教えに来ているとのこと。昔は、そろばん塾で、学校の学習の補充になるようにと算数も教えていらしかったそうです。

地域と学校との連携協働が自然に出来上がり、今も続いていることに大変感動しました。



<檜原小学校児童の感想>

そろばんのことがいろいろと分かって、よい勉強になりました。そろばんの先生が教えてくれて分かりやすかったです。

<担任の松本先生から>

専門性を持った地域の方が先生として教えてくださることで、子供たちの学習へのモチベーションがあがったと感じました。

そろばんの授業は、3・4年生複式の授業でした。地域講師の星さんが全体指導をしている間に担任の松本先生が子供たちの様子を見取って個別に支援をしたり、星さんが4年生に指導をする間に松本先生が3年生の指導をしたりするなど、地域講師が授業に入ることにより、複式の授業がとても充実していました。

専門性のある方に指導してもらえるということも含め、地域講師を活用することが、先生にとっても、子供たちにとっても有用であるということを感じた授業でした。

